

『ハートフルなまちづくり』をめざして——

公明党堺市議会議員団

# みやもっちゃんだより

第31号  
2013年春号

堺市議会議員

宮本恵子

堺市北区百舌鳥赤畑町2丁92-1-605

市民相談 ◎市役所控室／当番日毎週木曜日 ☎228-7203（直通）◎自宅事務所／☎252-0780

※平日の日中は市役所へお電話ください。不在の時は連絡先の伝言をお願いします。

## 堺市議会基本条例が成立！

今後、本市議会および議員1人ひとりが、本条例の規定に基づき、市民に身近で開かれた議会を創造し、市民福祉の向上および市政の持続的発展に寄与してまいります。

3月19日の本会議において、議員提案による「堺市議会基本条例」が全会一致で可決・成立しました。堺市議会では、地方分権時代にふさわしい議会のあり方、議会機能の強化および活性化を図るため、協議を重ね制定に至りました。同条例では議会の基本理念および基本方針を明らかにするとともに、議会と市民との関係、議会と市長その他の執行機関との関係、その他の議会に関する基本的事項を定めています。



### 堺市議会定例会が閉会

今議会では、平成25年度当初予算および関連議案について議論を展開しました。

平成25年度当初予算は総額6582億円で、対前年度比2.5%の増となっており、市民が暮らしやすいまち、また堺のまちの魅力向上と賑わいの創出を中心に、市民生活の安全・安心にも重点を置いた予算編成となっています。

本市がこれまで積極的に推進してきた行財政改革の成果、また企業の業績回復などにより市税収入が全体で0.6%増の見込みとなるなど、財政の健全性を判断する指標は、引き続き良好な水準を保っています。

しかし歳出で最も大きな割合を占める扶助費の増加や社会インフラの多くが更新期を迎えることから、経常収支比率の高まりなど、今後も厳しい財政運営を強いられることが予想されます。

議会としても本市が安定的な市民サービスを提供しながら、強固な財政基盤の確保を図れるよう、監視機能等の議会の権能を最大限に発揮し、引き続き十分な議論を重ねていきたいと考えています。



## 宮本けいこ 活動&実績報告

### 路面表示で踏み切りの安全対策!

朝夕は、開かずの踏み切り。時間を急ぐ方々が自転車に乗ったまま双方から踏み切りに進入。中には、自転車の前後に子どもさんを乗せて通行する方もおられ危険です。

安全のため、自転車から降りて通行してほしいものです。



南海高野線・中百舌鳥駅北側踏み切り

### 危険な歩道の改修

自転車で転倒(お一人は骨折)された方より要望をいただく。

歩道の舗装、側溝およびフタを改修しました。

側溝のフタは劣化が早いので、更なる改修方法の検討を要望中です。



南花田町交差点付近



東花田西交差点付近



### まちを明るく安全に! (水銀灯3基設置)

通学路・地域の安全対策として、住民の方々から要望をいただく。

地元役員さんとともに設置を推進しました。



金岡南小学校付近

### 通学路の安全対策!

フェンスの左側は高低差のある土手で危険なため、新しいフェンスの設置や舗装など整備。

付近は百舌鳥支援学校があり、また小中学校への通学路にもなっています。

地元の会長さんとともに整備を推進させていただきました。



百舌鳥陵南町1丁

### 今年も“ちゃんこ”を 頂きました! 3月17日

(百舌鳥八幡宮さんより)

『百舌鳥古墳群を世界遺産に』との思いで、美化活動や歴史文化を学ぶ等の活動続ける“魅力あふれる百舌鳥野をつくる会”

百舌鳥古墳周辺の清掃活動の後、温かいちゃんこで、身も心も温まりました。



力士とともにお手伝い  
(前回実施時)

### 女性の安全と医療支援ネット

### 性暴力救済センター・大阪(SACHICO)を視察 3月24日

2010年4月病院内に開設

電話相談: 月平均400件超

来所人数: 500人(2012.4~2013.2 11カ月の実績)

初診者年代: 約6割が10代(10代前半が最も多く、次いで10代後半)

初診内容は8割がレイプ・強制わいせつ(約5割が警察へ通報。しかし被害届は更に少数)

\*性暴力は、人間としての尊厳を脅かす、決して許すことのできない卑劣な行為です。被害者の多くは女性であり、加害者の多くが男性であるという事実は、女性を性的に支配することが許される社会的風潮が根強く存在します。

性暴力のない社会の実現と被害者救済のための体制整備への取り組みを行ってまいります。

SACHICOとは、Sexual Assault Crisis Healing Intervention Center Osaka(性暴力危機治療の介入センター大阪)の略





## 被災地（岩手県大槌町）へ視察 3月21日

被災地“大槌町”を訪ねました。

「3.11から2年、瓦礫は撤去されましたが、住民の住まいを戻すには、土地がないことが課題です。」と現地へ派遣されている堺市の職員が話してくれました。（現在の仮設住宅入居数：4,633世帯）

空地はあっても現在の土地の高さでは、住宅や学校など建てられず、更なる支援が必要です。



2年前のあの日から、時計の針は止まったままです。（旧大槌町役場）

### 堺市の支援活動

- ・職員派遣（3.11発災時～H24年度）総人数456名、活動述べ日数3,419日  
H25年度も岩手県5名・宮城県3名を継続派遣中
- ・避難者の受入れ 163世帯 357人（H25.3.22現在）  
公営住宅等への受入れ・上下水道料金の免除・学用品の支給等の就学支援・緊急一時保育・その他、様々な支援を継続していく予定です。



津波の被害を防ぐには、一面に盛り土を施すか、山の斜面を切り拓く必要があるとのこと。



高台から望む大槌町

各地域で防災訓練が積極的に実施されています。

## 防災訓練に参加 1月20日

ポータブルトイレの使用説明  
（百舌鳥小学校）



人工呼吸の練習  
（西百舌鳥小学校）



AED講習  
（梅北5丁会館）



プールの水を飲み水に  
（百舌鳥小学校）



# 文教委員会・予算分科会での質疑



## 12月委員会

### ●スポーツ推進計画における青少年健全育成に関わる取り組みについて

- ・中学校のクラブ活動と予算の拡充
- ・総合体育大会堺大会における水泳の今年の運営状況と課題
- ・金岡プール耐震化と施設整備計画

## 3月5日委員会・3月6日予算分科会

### ●児童・生徒への食物アレルギー対策について

給食の対応（食物アレルギー児童・生徒数は884人、原因食品は卵・牛乳が多く約70種類、除去食の現状、シヨック時の対応とエビ使用、ガイドラインの現状と関係者への徹底、教員他関係者の研修状況）

### ●学校施設の充実について

- ・トイレの改修（洋式トイレの現状、今後の計画）
- ・エレベーターの設置（E.V.昇降機設置の現状、障がい児童への対応）

### ●教員が子どもと向き合う時間の確保について

- ・教員の時間外勤務の平均は月35時間
- ・教員の管理強化による多忙と増大する雑務の現状と課題対応
- ・いかに教員が子どもと向き合えるか！その時間の確保に教育委員会はどう取り組み、サポートするのが重要と指摘

### ●一般会計に占める教育予算の拡充について

過去からの予算の推移、予算内容の分析などを行い、子どもの可能性を最大限に引き出す教育への投資を要望



区民の皆様へ平成25年度予算案を説明（3月7日）

## “女性の健康週間”（3月1日～8日） 堺東駅で街頭演説 3月3日



乳がん・子宮頸がんの検診無料クーポンを活用する等で、がんの早期発見・早期治療の大切さを訴えました。

### \*乳がん

日本の女性が最もかかりやすい「がん」で1999年以降トップ。日本人女性の16人に1人が、乳がんになると言われ、亡くなる人も増えています。30歳代から増え、50歳前後がピークです。

### \*子宮頸がん

「乳がん」に次いで多いのが「子宮頸がん」。近年20～30歳代急増しています。早期発見ならばほぼ100%完治が期待できます。



## 皆様の真心が力となって！

### 21Cカトレアグループ 平成24年度分のご報告



- ・書き損じはがき 38,709円分  
(手数料含む)  
ダルニー奨学金として、お届けしました。
- ・古切手 19,986枚
- ・使用済みプリペイドカード 1,188枚  
堺市社会福祉協議会へお届けしました。  
(3月12日)

皆様のご協力に感謝申し上げますとともに、平成25年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

— 21Cカトレアグループ同 —

代表 岩澤美恵子

\*解説 ダルニー奨学金：書き損じはがき1万円分、タイやラオスの子ども一人が、1年間授業を受けることができます。  
使用済みプリペ、古切手：ボランティアグループを通じてアジア少数民族の支援や障がい者の支援に役立てられています。